

作業の統廃合等に係る検討対象の選定基準

(1) 作業の統廃合等の検討対象の選定基準

技能検定の作業の統廃合等に係る検討対象は、作業の6年平均受検申請者数が下表の基準を下回ったものとする。

実施頻度	当該作業が含まれる職種の作業数		
	1 作業	2 作業	3 作業以上
毎年	100人以下	50人以下	30人以下
隔年	49人以下	24人以下	14人以下
3年毎	29人以下	14人以下	8人以下

(2) 作業の廃止の検討対象の選定基準

上記(1)に関わらず、設置されている全等級において、直近10年間にわたって、実施公示のない作業については、廃止の検討対象とする。

作業の統廃合等に係る検討体制及び検討内容

検討対象となった作業については、職種ごとに職業能力開発専門調査員会を設置し、技能検定の活性化を図る施策を含め以下の観点から検討を行う。

- (1) 試験内容の妥当性について
- (2) 関係業界の取組みについて
- (3) 社会的便益の状況について
- (4) 試験実施間隔の見直しについて

上記観点からの検討の後、必要な取組みを促し、3年間程度は改善状況について情報収集。改善が見込めなければ、再度当該作業の統廃合等について、必要に応じて職業能力開発専門調査員会で検討。

平成27年度 技能検定の作業の統廃合等の検討対象

職種	作業	6年平均 受検申請者数	最終 公示	職種	作業	6年平均 受検申請者数	最終 公示
鍛造	自由鍛造	-	H12	染色	型紙なせん	-	H16
機械加工	数値制御ボール盤	7.0	H24		スクリーンなせん	-	H7
	歯車形削り盤	-	H17	布はく 縫製	衛生白衣製造	-	H12
	かさ歯車歯切り盤	-	H17		陶磁器 製造	原型製作	-
	ホーニング盤	-	H11	印章彫刻		ゴム印彫刻	-
	けがき	-	H16	広告美術 仕上げ	広告面ペイント仕上げ	4.2	H25
鉄道車両 製造・整備	原動機整備	-	H17		広告面プラスチック 仕上げ	-	H8